評価項目について（中之島・中央）

資料　７ー１

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評 価 項 目 | | 評 価 基 準 | | | | | |
| 中 之 島 図 書 館 | | | 中 央 図 書 館 | | |
| Ⅰ提案の履行状況に関する項目 | (1)施設の設置目的及び管理運営方針の理解 | ○施設のコンセプト及び、提案された管理運営方針に沿った運営が実施されているか | | | ○社会教育施設としての設置目的及び管理運営方針に沿った運営が実施されているか | | |
| (2)平等な利用を図るための具体的手法・効果 | ①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組みがなされているか | | | ①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組みがなされているか | | |
| ②高齢者、障がい者、外国人等に対して利用援助の方針に沿った取組みがなされているか | | | ②高齢者、障がい者、外国人等に対して利用援助の方針に沿った取組みがなされているか | | |
| (3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | ①施策に取り組んだ結果、利用者の増加に反映されているか※入館者数の数値目標で評価 | | |  | | |
| ②提案された情報発信プランに沿った広報が実施されているか | | | ①提案された広報計画に沿った広報が実施されているか | | |
| ③多目的スペースの利用について、施設のコンセプトに合った活用方法を提示し、目標利用率・目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか  <具体的な数値目標> | | | ②ホール及び会議室の目標利用率・目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか  　<具体的な数値目標> | | |
|  | ・多目的スペース１有償利用稼働率 | |  | ・ホール利用率 | |
| ・多目的スペース２有償利用稼働率 | | ・大会議室利用率 | |
|  | ・多目的スペース３有償利用稼働率 | | ・中会議室利用率 | |
| ・収入額 | | ・小会議室利用率 | |
|  | | | ・収入額 | |
| ③駐車場の目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか  <具体的な数値目標> | | |
|  | ・駐車場利用数 | |
| ・収入額 | |
| (4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果 | ①施設のコンセプトを踏まえた文化事業等（展示室での展示を除く）は、適切に実施されているか  <具体的な数値目標等> | | | ①カフェスペースの運営について、図書館の利用者ニーズに対応した取組みが適切に実施されているか | | |
|  | 多目的スペース３等を活用した講座・イベント（自主事業含む） | ・開催数 |
| ・参加者数 |
| ・参加者満足度調査 |
| 館全体の活用・近隣施設との連携イベント | ・開催数 | ②ホール、会議室、エントランス及び玄関広場を活用したイベントや展示等の指定事業について適切で効果的な取組みが実施されているか  　　<具体的な数値目標等> | | |
| ・参加者数 |
| ・参加者満足度調査 |
| ガイドツアー | ・開催数 |  | ・実施回数 | |
| ・参加者数 | ・参加者数 | |
| ・参加者満足度調査 | ・参加者満足度調査 | |
| ②展示室について、施設のコンセプトを踏まえ、適切に運営されているか  <具体的な数値目標等> | | |  | | |
|  | ・展示会回数 | |
| ・入室者数 | |
| ・参加者満足度調査  １ | |
| ③図書館との密接な連携・協力体制のもと、利用者サービスの向上に向けた取組みが実施されているか | | | ③図書館との密接な連携・協力体制のもと、利用者サービスの向上に向けた取組みが実施されているか | | |
| (5)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | ①維持管理の内容は効果的で適切か | | | ①維持管理の内容は効果的で適切か | | |
| ②施設管理に関する経費の計上は適切か | | | ②施設管理に関する経費の計上は適切か | | |
| ③施設の規模・機能にみあった管理体制・危機管理体制が確保されているか | | | ③施設の規模・機能にみあった管理体制・危機管理体制が確保されているか | | |
| (6)府施策との整合 | ○右記の提案の実施状況は適切か | | ・府・公益事業協力等 | ○右記の提案の実施状況は適切か | | ・府・公益事業協力等 |
| ・行政の福祉化 | ・行政の福祉化 |
| ・環境問題への取組み | ・環境問題への取組み |
| ・府民、ＮＰＯとの協働 | ・府民、ＮＰＯとの協働 |
| Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項 | (1)利用者満足度調査等 | 利用者満足度調査を実施し、分析結果のフィードバックをしているか | | | 利用者満足度調査を実施し、分析結果のフィードバックをしているか | | |
| (2)その他創意工夫 | ①図書館及び中之島エリアの魅力向上に資する取組み・情報発信が行われているか | | |  | | |
| ②その他サービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか | | | ①その他サービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか | | |
|  | | | ②積極的な自主事業が行われているか  　<具体的な数値目標等> | | |
|  | ・実施回数 | |
| ・参加者人数 | |
| ・参加者満足度調査 | |
| Ⅲ適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目 | (1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度 | ①収支計画の妥当性及び事業計画・管理体制計画との整合性は図られているか | | | ①収支計画の妥当性及び事業計画・管理体制計画との整合性は図られているか | | |
| ②収入確保や管理コスト削減の取組みは実施されているか | | | ②収入確保や管理コスト削減の取組みは実施されているか | | |
| ③収支は計画どおり行われているか | | | ③収支は計画どおり行われているか | | |
| (2)安定的な運営が可能となる人的能力 | ①事業実施に必要な人員数の確保・配置従事者への管理監督体制・責任体制は適切か | | | ①事業実施に必要な人員数の確保・配置従事者への管理監督体制・責任体制は適切か | | |
| ②年間研修計画を策定し、適切な研修体制の整備、職員の指導育成を行っているか | | | ②年間研修計画を策定し、適切な研修体制の整備、職員の指導育成を行っているか | | |
| (3)安定的な運営が可能となる財政的基盤 | ①運営基盤として、事業者の経営状況は適正か | | | ①運営基盤として、事業者の経営状況は適正か | | |
| ②運営基盤として、事業者の財務状況は適正か | | | ②運営基盤として、事業者の財務状況は適正か | | |

◆【指定管理者の業務範囲】

|  |  |
| --- | --- |
| 大阪府立図書館条例施行規則 第39条 | |
| 中 之 島 図 書 館 | 中 央 図 書 館 |
| ① 学術、文化及び芸術に関する催物を開催すること。  ② 閲覧室、多目的スペース、休憩スペース及び展示室を一般の利用に供すること。  ③ そのほか、中之島図書館の利用者のサービス向上に資すると認められる業務 | ① 学術、文化及び芸術に関する催物を開催すること。  ② 地域との交流促進に係る催物を開催すること。  ③ 閲覧室、カフェスペース、会議室、ホール及び駐車場を一般の利用に供すること。  ③ そのほか、中央図書館の利用者のサービス向上に資すると認められる業務 |

２